

かにかわぜき 蟹川堰って どんな堰？



位置図

蟹川堰のあらまし

下野市東部の一級河川田川に設置された蟹川堰は、昭和41(1966)年に農業用水を取水することを目的として築造された取水堰です。

以前の堰は、築造から50年以上の歳月が経過しており、ゲートに変形や損傷が見られ、漏水や不具合による作動不良が発生していました。

治水の安全性と利水の確実性を高めるため、令和2(2020)年から令和5(2023)年かけに改修工事を実施しました。

改修により、作物を育てるための土地が潤い、地域の農業に大きな恩恵もたらされるようになりました。

改修前の蟹川堰

ゲート設備

▼劣化が進み漏水している様子



▼発錆により穴が空いた箇所



コンクリート施設

▼堰柱の腐食状況

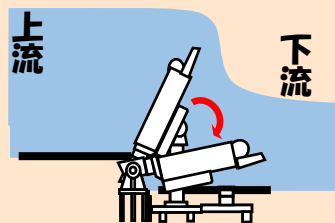


改修後の蟹川堰

◀改修後のゲート設備



可動堰



河川をせき止めて水位を上げ、取水します。大雨などで水位が上昇し、一定以上の高さになると自動で堰が倒伏し、水位を下げます。

